


子育て支援通信

にっこにっこ子育て

2018年3月号 (第6号)

皆さんこんにちは！

今回の“にっこにっこ子育て”は…**防災**  **特集**です。



東日本大震災から7年が経過しました。記憶を風化させることなく、もしもの時に自分や家族を守る事が出来るように日頃から防災に備えておく事はとっても大切です！！

▶ **家族会議をしましょう！**

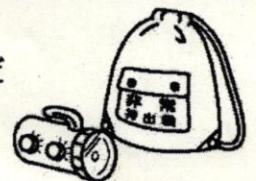
災害時を家族みんなで無事に乗り越えるために「避難先や集合場所を確認する」「危険な場所を確認する」など家族会議を開き、考えてみましょう！

▶ **日常備蓄をしましょう！**

もしもの時に備え、生活用品や食料品を備蓄しておきましょう！「普段利用しているものを少し多めに買う」⇒「消費する」⇒「無くなる前に買い足す」という日常備蓄がオススメです(^)/
また、アレルギー疾患をもつお子さんがいる場合には、アレルギー対応食品の備蓄もしておく心安いですね！

▶ **非常持ち出し袋を用意しましょう！**

避難所で避難生活を送る事になった場合に備えて、必要最低限の物を詰め込んだリュックなどを玄関や寝室、車内などにおいておきましょう。ミルクや哺乳瓶、離乳食、おむつなど避難所で手に入りにくそうなものを備えておきましょう！

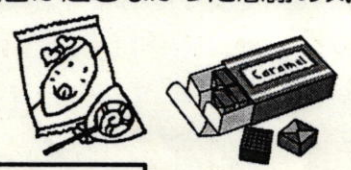


防災お菓子リュックをご存じですか??

袋入りのお菓子をテープで繋げ、災害時に持ち出せるリックサックのことです。万が一の時は子どもが背負って避難できる防災用品として注目されています！！

何事もなければ、子ども達のおやつとして食べ、生きている事の喜びや災害が起きなかった感謝の気持ちを子ども達を感じる、気持ちの転換にも繋がります。

お子さんと一緒に、防災お菓子リュックを作ることで、防災に関して改めて考え、いつの間にか備えができていますので、オススメですよ(^)！



孫育て

孫育てを頑張るおじいちゃん、おばあちゃんへ
孫育てに役立つ情報をご紹介します♪

まだまだ寒い季節…(T_T) お孫さんが風邪をひかないようにと1枚余分に着せたい…
と思ってしまうのですが、冷暖房が整っていなかった昔と比べ、今の赤ちゃんは快適な室温の中で過ごしています。着せすぎてしまった結果、冬のあせもを作る子がいるくらいです\(@o@)/!
寒いから…と着せすぎず、「背中を触って汗ばんでいたら1枚脱がせる」というおばあちゃんの知恵の出番です！体温調整がまだ未熟な赤ちゃん。こまめに衣服で体温調整を心がけることがポイントです♪

